

TOASTMASTERS
INTERNATIONAL®



真実の瞬間 ワークシート

The Successful Club Series

© 2016 Toastmasters International 不許複製・禁無断転載。 Toastmasters International、 Toastmasters International のロゴ、 およびその 他すべての Toastmasters International の商標及び著作権は、 Toastmasters International の 独占所有物であり、 許可なしに使用することはできません。

Rev. 09/2020 アイテム JP290H



リーダー
養成の場

www.toastmasters.org



自分に割り振られた真実の瞬間を確認し、自分のクラブでは各基準をどの程度満たしているか評価してください。

1	2	3	4	5
この基準をまったく満たしていない	この基準をあまり満たしていない	この基準を満たしているときもある	この基準を通常は満たしている	この基準を常に満たしている

第一印象

クラブの成功にとって第一印象は重要です。というのは、ゲストが会員として戻ってくるかどうかは、ゲストにとってプラスの体験や観察が決め手となるからです。

基準			
役員と会員にゲストは温かく迎えられた		便利な会議場所	
ゲストブックと名札が与えられた		ゲストはクラブで話す機会を与えられた	
会議室はきちんと用意されていた		ゲストはクラブに加入するよう勧められた	

入会オリエンテーション

会員がトーストマスターズでの体験から最大限のメリットを得られるように、クラブは教育および表彰プログラムのことを十分説明すると共に、クラブが会員に果たす責任と会員がクラブに果たす責任を会員に周知させなければなりません。

基準			
会員バッジとマニュアルの提供を含む正式入会式		障がいのある方への対応	
メンターの指名		スピーチの割当	
教育プログラムと表彰システムについての説明		会員はクラブのあらゆる活動に参画	
学習ニーズの評価			

仲間、バラエティー、コミュニケーション

クラブは、和気あいあいとして助け合える環境を提供し、楽しんで学習できるように奨励することで会員を維持します。

基準			
ゲストは温かく迎えられ、歓迎された		会員は、エリア、ディストリクト、国際の各イベントに参加	
楽しくて教育的な例会		クラブ間イベントを奨励	
常時企画される社交イベント		クラブ・ニュースレター/ウェブサイトの定期的な発行と更新	

1	2	3	4	5
この基準をまったく満たしていない	この基準をあまり満たしていない	この基準を満たしているときもある	この基準を通常は満たしている	この基準を常に満たしている

プログラム企画と例会の組立て

用意周到なスピーカーと有益な論評でクラブ例会を入念に計画すると、会員はそれぞれの教育目標を達成できます。

基準				
プログラムと議題の事前配布			例会は定刻に開始、終了	
会員は、プログラムの責任を把握し、担当業務をもれなく遂行できるよう準備			創造的なTable Topics®と例会活動	
すべてのプロジェクトはToastmastersの教育プログラムであるPathwaysに基づいています。			前向きで役に立つ論評	

会員力

クラブには、リーダーシップを発揮して例会や委員会を主催できる会員が十分にいると、既存会員にメリットを与え、新会員を魅了する活発なクラブが生まれます。

基準				
クラブ会員は20名以上			クラブのプログラムは変化に富み、刺激的	
メンバーは永続的			新会員の入会を支援する会員の表彰	
コミュニティや自組織内でのクラブのプロモーション			定期的な会員増強プログラム	

達成表彰

クラブは、会員が目標に向かって努力する進捗度を見守り、達成した賞の申請を直ちに送り、会員の目標達成を一貫して認定することで、会員が活発さを維持できるようにやる気を高めます。

基準				
賞申請は直ちに世界本部に送信			クラブ、ディストリクト、国際の各リーダーのを正式に紹介	
進捗表を掲示・維持			クラブおよび会員の達成を発表	
会員の功績を正式にセレモニーで表彰			計画と表彰にDCP（優秀クラブプログラム）を使用	

評価が3以下の各基準について、ベストプラクティスチャートに注目し、チーム内で次の質問について話し合います。

1. この評価不良の原因は何か？

2. それを解決するにはどうすればよいか？ その行動の責任を持つのは誰か？

ベストプラクティスチャート

ゲスト

課題	考えられる原因	提案
<ul style="list-style-type: none"> ▪ ゲストがクラブに顔を出さない。 ▪ ゲストがクラブに加入しようとしなない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ ゲストが歓迎されていないと感じている可能性がある。結束の強いグループと対話すると、新しく来た人は疎外感を感じることもある。 ▪ ゲストは、自らの個人目標が支援してもらえらるだろうと感じるクラブへ入会する。 ▪ 最初の例会の後、ゲストに加入が呼びかけられていない可能性がある。 ▪ ゲストが主観に満ちた対話や否定的な対話を目撃した可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会員担当副会長(VPM)がゲストブックを使うと共に、例会の最後にゲストに加入を勧めるべきです。 ▪ ゲストには必ず名札を準備します。 ▪ クラブのウェブサイト、に、服装に関する情報を掲載し、ゲストの余計な心配を除きます。 ▪ ゲストが入場したら温かく迎え、クラブの他の会員に紹介するときは肩書ではなく個人情報を使います。 ▪ 例会は和気あいあいと楽しいものにします！テーマ性のある例会を試みる一方、Table Topics™では多様性を取り入れましょう。 ▪ 会員の目標に向けた進捗度をチャートで示します。 ▪ Toastmasters/バナーや雑誌などの室内装飾用セット一式を使用してゲストの注意を引きます。 ▪ クラブのウェブサイト、ニュースレター、ソーシャルメディアを利用して例会のプロモーションを行います。 ▪ トーストマスターメンバー以外の人物が、地域社会で注目を浴びる場合は、その人にコミュニケーション達成賞を贈呈します。 ▪ スピーチクラフトプログラムを実施します。

ゲスト

論評

課題	考えられる原因	提案
<ul style="list-style-type: none"> ▪ スピーカーが建設的なフィードバックに神経質すぎる。 ▪ 論評が表面をなぞるだけで効果的ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 率直で役に立つ論評には、グループ内の信頼が不可欠である。 ▪ 論評が建設的なフィードバックを提供していない。 ▪ 論評者が効果的な論評を提供する方法を知らない可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 論評者を務めるのを教育担当副会長(VPE)が許可するのは、5回以上スピーチを行った会員のみとすべきです。 ▪ 論評の焦点をマニュアルのスピーチ目標に定めます。 ▪ (自分のクラブまたは周りのクラブから)経験豊富なトーストマスターに効果的な論評のモデリングを頼みます。 ▪ クラブの社交イベントを計画し、フレンドリーで助け合える文化を構築します。

論評

会員の達成

課題	考えられる原因	提案
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会員が賞を獲得していない。 ▪ スピーカーが進歩していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会員がToastmastersの教育プログラムに基づいてスピーチをしていない。 ▪ 目標達成をすることがクラブ内で評価されていない。 ▪ メンターが対象者を支援していない。 ▪ メンターが自分の責任を理解していない可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ セレモニーやリボンで、アイスブレイカーの完了を称えます。 ▪ 目標達成を祝して記念品を贈呈します。 ▪ 経験豊富な会員から、職業上やToastmasters会員としての目標において節目に到達した際の成功体験談を語ってもらいます。 ▪ オリエンテーション中に、目標達成と表彰について明確に説明し、強調しておきます。 ▪ 教育担当副会長(VPE)は、会員がToastmastersの教育プログラムに基づいてスピーチを実施していることを確認してください。 ▪ メンターおよび対象者に、メンターの責任をはっきり説明します。

会員の達成

会員保持

課題	考えられる原因	提案
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会員が積極的に関与しない。 ▪ 会員が戻ってこない。 ▪ 会員のToastmastersおよびクラブに対する態度が前向きでない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 公式メンタープログラムが存在しない可能性がある。 ▪ 会員がメンタープログラムの存在または参加する利点を知らない可能性がある。 ▪ 対象者が自分とメンターとは合わないと感じている可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会員が積極的に参加するよう、教育担当副会長(VPE)と公式メンタープログラムを活用します。 ▪ 欠席または病欠した会員には、会員担当副会長(VPM)から電話やグリーティングカードで参加してもらえなくて残念だったという気持ちを伝えるべきです。 ▪ 参加者全員を尊重する気持ちを示すため、例会はきっちり定刻に開始・終了します。 ▪ 会員が各自の目標やニーズをクラブで共有できるように、会員関心事項調査を行います。 ▪ 役割の大小を問わず、すべての役割の完遂を称えます。

会員保持

メンタープログラム

課題	考えられる原因	提案
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会員がメンタープログラムに満足していない。 ▪ 会員がメンタープログラムを活用していない。 ▪ 会員がメンターになることに関心がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会員が自分の目標を達成していると感じていない可能性がある。 ▪ 会員が支援を受けていないと感じている可能性がある。 ▪ 例会の開始または終了が遅い可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 新会員にはメンタープログラムの重要性を強調します。 ▪ 効果を測定するため、メンターと対象者には定期的にフォローアップを行います。 ▪ 新会員に限らず、すべての教育レベルで助言を与えることを奨励します。 ▪ メンターの変更はよくあることで、1人のメンターに縛られることはない旨を会員に周知させます。 ▪ メンターと対象者間の活動が第三者にもわかるような工夫を講じます。

メンタープログラム

メモ

メモ



リーダー
養成の場